

様

令和3年7月15日

8月の例会は5日と19日です

○ NO179 詰将棋宿題は5名の方から解答が寄せられ設楽竜王、玉置五段、秋山五段、花田三段が3問とも正解、好調だった青田五段が第2問をギブアップされ、他は2問正解でした。

NO179 詰将棋解答


- 第1問 ▲4一角成 △2二玉 ▲3三金 △1三玉 ▲2五桂
△同飛 ▲3五馬△同飛(または、△2四合) ▲2三馬 の九手詰め
- 第2問 ▲1三歩 △2三玉 ▲4三飛成 △同歩 ▲1二角
△3三玉 ▲4五桂 △4四玉 ▲5三馬 の九手詰め
- 第3問 ▲1三角 △2三玉 ▲1二飛成 △同玉 ▲3一角成
△2三玉 ▲2四銀 △同玉(または、△1四玉) ▲1三馬の九手詰め

詰将棋正解者番付


1	秋山	五段	29
2	設楽	竜王・五段	15
3	青田	五段	14
4	玉置	五段	2
5	柳原	二冠・四段	15
6	花田	三段	18
7	森田	二段	7

詰将棋宿題 (?手詰)

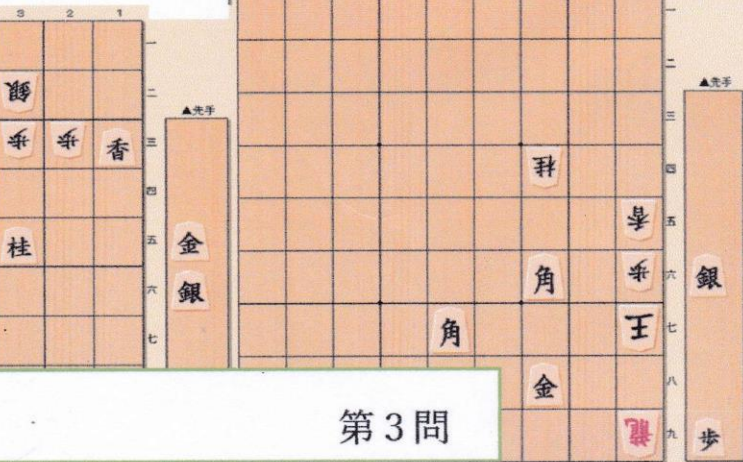
(3問正解を2点、2問正解を1点に)



第1問



第2問



第3問

コロナ感染と熱中症に最大限の注意を!!



現在、将棋会館がある福島は 玉置五段提供 読売新聞より

福島という地名は10世紀初め、菅原道真が大宰府へ左遷される道中、立ち寄った際に名付けたと伝わる。

当時のこの辺りは大阪湾が埋め立てられる前で、淀川の土砂が堆積してできた数多くの島があった。道真が地元民に地名を尋ねたところ、「鹿鬼島(餓鬼島とも)」「などと呼んでいると聞いたため、将来の幸を祝って「福島」と改めてはどうかと言

昭和12年(1937年)の福島駅付近の商店街=「写真で見る福島の今昔」から

つたのが由来とされる。

梅田にも近いため、現在のJR大阪環状線・福島駅周辺は戦前から個人経営の店が数多く立ち並び、にぎわっていた。福島区歴史研究会の末広訂会長(79)は「駅前を通る現在のなにわ筋には映画館もあり、活気があった」と話す。

昭和の高度成長期の後ぐらいいから高層のビルやマンションが増えてきた。そんな福島が西の「将棋の聖地」になったのは1981年。関西将棋会館が阿倍野区から移転してきた。

検討段階では70か所以上の候補地があったが、棋士の利便性や落ち着いた雰囲気などから選ばれたという。

会館5階には江戸城の黒書院を模して造られた対局場「御上段の間」がある。内藤国雄九段(81)や谷川浩司九段(59)から藤井二冠までトップ棋士の対局の場になってきた。

その会館はあと2年余りで役目を終え、高槻に移転する。将棋界の西の拠点が大阪市外に移転するのは27年の日本将棋連盟の発足以来、初めてとなる。